

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【新NISA制度で半年経過】

9月中旬、金融庁から「NISA口座の利用状況に関する調査結果」が公表されました。調査は6月末時点のもので、新NISA制度がスタートして丁度半年が経過した時点のデータです。

それによると、NISA口座数は約2,428万口座に達しました。対象年齢を考慮すると、人口の約20%強が口座を保有していることになります。NISAがスタートする前は、人口の7%程度が投資信託を保有していたと言っていたので、大きな変化です。資産運用立国に向けて順調にスタートしたと言えるでしょう。

さて、内容を見ると、この6ヶ月間での買い付け金額は総額約10.1兆円、そのうちつみたて投資枠で約2.2兆円、成長投資枠で約7.9兆円です。商品別では、株式が約3.7兆円、投資信託が約6.1兆円となっています。また、つみたて投資枠約2.2兆円におけるインデックス投信とアクティブ運用投信等の内訳は、インデックス投信が約2兆円、アクティブ運用投信等が約1,000億円となっており、アクティブ運用投信等の利用者は少数派でした。

当社のコモンズ30ファンドは、つみたて投資枠でも成長投資枠でも買える数少ないアクティブ投信ですが、この差を見ると、まだまだ頑張らないと！と思いました。

インデックス投信はコスト面で優れていますが、アクティブ投信の中にはインデックス投信を上回るリターンを長期にわたって出し続けているファンドもあります。当ファンドは、設定来で見ると2024年9月末時点で435.33%のリターンを記録しており、同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）の360.15%を大きく上回っています。コスト考慮後のリターンですから、その差は大きいと思います。

また、8月の株価急落時のような場面では、インデックス投信のファンドマネジャーが状況を丁寧に説明することはほとんどありませんが、アクティブ投信のファンドマネジャーはどのように対応したのかなどを丁寧に説明できます。つまり、急落時に運用者の顔が見えることで安心感が得られることが、アクティブ投信のメリットの一つだと思っています。

インデックス投信でベースを作り、慣れてきたら良いアクティブ投信を加えていく、そんな姿が理想的な資産形成ではないかと考えています。その期待に応えられるように、日々丁寧な調査と運用を続けて参ります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗

■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！

Morningstar Awards2023 ©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞



Awards
2023™



基準価額の推移

2009年1月19日～2024年9月30日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一一定の増加により遞減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



運用実績

2009年1月19日～2024年9月30日

基準価額

49,039 円

(前月末比)

△27 円 (△0.06%)

純資産総額

628.9 億円

(前月末比)

+7.6億円 (1.24%)

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△0.06%
3ヵ月	△6.99%
6ヵ月	△9.30%
1年	10.03%
3年	23.92%
5年	83.54%
10年	155.65%
設定来	435.33%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
2024年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配落後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	97.9%
その他	2.1%

未来コンセプト別比率

ウェルネス	17.1%
生活ソリューション	14.8%
精密テクノロジー	14.1%
新素材	10.9%
快適空間	10.0%
資源・エネルギー	8.8%
地球開発	6.9%
未来移動体	6.6%
社会インフラ	4.9%
ライフサイクル	3.8%
その他	2.1%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	5.0%
2 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	4.9%
3 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.8%
4 旭化成	新素材	絶え間ない事業転換を続ける伝統企業	4.4%
5 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	4.3%
6 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	4.1%
7 シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	4.1%
8 セブン&アイ・ホールディングス	生活ソリューション	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透、さらなる高みを目指す	4.1%
9 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	3.9%
10 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.8%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



新規組入投資先

なし



今月のピック！

■ (6988) 日東電工

日東電工は9月13日に2024年度会社説明会が開催されました。中期経営計画の進捗や今後の成長ポテンシャルとなる製品の紹介がなされ、期待値が高まる内容だったと考えています。具体的には、祖業であるインダストリアルテープ事業において、欧州における法規制の後押しもあり、電気剥離技術を生かしたスマートフォン向けのテープで新製品が発表されました。また、同社のこれまでの事業成長を大きく牽引してきたオptronics事業においては、従来の液晶ディスプレイから有機ELへの転換の中で偏光板の搭載点数減少による事業リスクが指摘されておりましたが、事業環境は変化してきています。フォルダブル(折り畳み式)スマートフォンにおいてより技術難易度が上がる中、偏光板レスの市場の拡がりが、顧客との対話の中で現実性と蓋然性(確からしさ)を伴ったものとなっています。

これまでも様々な社会の変化や技術革新においてニッチトップを標榜してきた同社だけに、**今後もその変化に適応しながら、ESGニッチトップ企業として業界をリードする存在となることを期待しております。**

アナリスト 古川 輝之

■ (8035) 東京エレクトロン

東京エレクトロンの株価は9月に▲2.00%下落しました。生成AIに関する先行き不透明感などから、半導体関連銘柄が広く株価調整を余儀なくされたことなどによる影響が主な要因と見られます。

一方で、業績は依然として好調です。2025年3月期第1四半期決算(4月～6月)では、前年同期比で大幅な増収増益を達成しました。前年度第1四半期をボトムとする四半期ごと業績の右肩上がりの回復傾向が継続しています。特に、中国向けの前倒し需要や生成AI関連の旺盛な投資需要が業績を後押ししているようです。この業績の好調さを背景に、**通期の業績予想を上方修正しており、過去最高の業績水準を更新する見通しです。**

今後の生成AIの普及スピードや生成AIビジネスのマネタイズの状況、加えてPC、スマホ、データセンターなど半導体の生産を左右する最終需要の回復の力強さなど、引き続き市場動向を注視していきたいと思います。

シニア・アナリスト 末山 仁

■ (7974) 任天堂

ニンテンドーミュージアム（京都府宇治市）が10月2日にオープンしました。「知る」、「体験する」、「つくる・あそぶ」を通じて、任天堂のものづくりへの想いとこだわりを知る、感じることができる施設です。

祖業の花札から現在の「Nintendo Switch」に至るまでの歴代ゲーム機、ゲームソフトなどが展示されています。また、入館時に付与される専用の「コイン」を使って、これまで任天堂が生み出してきたあそびをより現代的なかたちで体験することができるコーナーもあります。体験コーナーでは、床の巨大な画面を使って遊ぶ百人一首、「ファミコン」などの巨大なコントローラーを2人1組で操作して遊ぶゲーム、巨大なスクリーンでの射撃体験ができるゲーム、部屋の中でバッティング体験ができるゲームなどが配置されています。

シニア・アナリスト 上野 武昭



こどもトラストセミナーで【セブン&アイ】を体験しよう！2024

2024年8月18日（日）、コモンズ30ファンド投資先企業セブン&アイ・HDの伊藤研修センターにて、こどもトラストセミナーを開催いたしました！

受付を済ませると、まずはイトーヨーカドーとセブン-イレブン、いずれか自分が着てみたい制服に着替えます。



小鷹さまのお話を聞きます

さあ、講義スタートです！

伊藤研修センターの小鷹さまがクイズを交え、セブン&アイ・HDのことや接客の基本、商品陳列での工夫についてご説明くださいました。セブン&アイ・HDってどんな会社なの？お店の数はどのくらいあるの？といったことから、接客や商品陳列をする上で気を付けているポイントまで、本物の店舗オーナーさんになるかのようにセブン&アイ・HDの取組について学ぶことができました。

そしてここからは、お待ちかねの商品陳列＆レジ打ち体験です！

陳列では、見やすく商品を手に取ってもらえるようたくさんの方の工夫を凝らしていることを教えていただきました。お菓子の種類やメーカーによって置き場を揃えてまとめたり、仕切り板を商品と商品の間に入れることで商品を見やすくしたり…そんなところを意識して取り組みました。

次は、店員さん役とお客様役に分かれて、レジ打ち体験を行います。

レジ打ち体験では、笑顔で目を見て接客をすること、言葉遣いに気を付けることのほか、ペットボトルの飲み口には触れないことや両手で商品を扱うことなど、子どもたちの理解度に合わせた接客のポイントを教えていただきました。

商品陳列体験＆レジ打ち体験を通して、商品に触れるだけでなく、**その先にいるお客様を想う気持ち**、“**お客様の立場に立って考えることの大切さ**”を知ることができました。

続いては、場所を移動して、お寿司づくり体験＆試食会です！

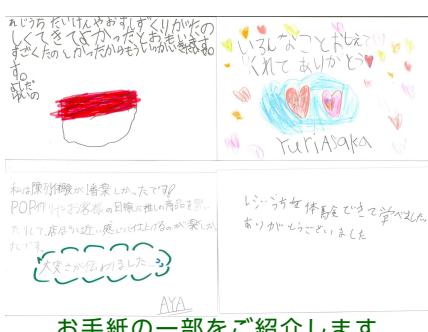
専用のブラシを使って爪の間までしっかりときれいに洗い、徹底した衛生管理の元、セブン&アイ・HDのお惣菜が作られていることを体感します。お寿司づくりでは、シャリが自動で次々と出てくる機械に子どもたちも興味津々。

すっかりお昼の時間になり、ここからは自分で握ったお寿司の試食タイムです。

とっても美味しいように食べていて、食堂に子どもたちの笑顔があふれています。



皆で記念撮影



お手紙の一部をご紹介します

おなかもいっぱいになったところで、担当アナリストの上野からこども投資家である子どもたちへ、コモンズ投信がなぜセブン&アイ・HDへ投資をしているのかについて説明しました。

セブン&アイ・HDの店舗数や商品開発におけるこだわりが企業の競争力につながっていること、さらにその競争力は日本のみならず、海外でもしっかり評価され、「食」の強みで成長していることをお話ししました。

そして最後に、子どもたちから、セブン&アイ・HDの社長さんと伊藤研修センターのみなさまにお手紙を書きました。

セブン&アイ・HDが店舗で実践している秘密や食の力について体験できた一日になりました。ご参加いただいたみなさまありがとうございました！！

マーケティング部 海野 志帆



コモンズSEEDCapからのお知らせ

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら
→ <http://www.commons30.jp/fund30/seed>

【コモンズSEEDCap歴代の先輩を掘り下げよう企画 vol.2 !】

15周年イベントのひとつとして、SEEDCap応援先の先輩後輩で対談を行うオンラインシリーズを行いました。

このシリーズでは、過去のSEEDCap応援先の団体やリーダーたちが、対話を通じて社会の未来を築くためのアイデアや活動を共有しています。

特に、6月には一般社団法人えんがおの濱野将行さんと認定NPO法人DxPの今井紀明さんが対談し、非営利活動の意義やその運営について深く議論されました。

対談後は、濱野さんが今井さんの大阪の活動の場を見学されるなどの交流も生まれています。



また、9月の第2弾では、認定NPO法人侍学園 スクオーラ・今人の長岡秀貴さんが登場し、教育や社会改革に関する熱いトークが繰り広げられました。

視聴者の方から以下のような感想が寄せられています。

「今を見つめ次世代を育てる社会改革に挑まれているお二人から学ぶ機会を頂き、ありがとうございました。述べられていたことは、相手を『受け入れ』『認め』『信頼関係を築く』。そのためには、自ら『与える』。組織運営のみならず、人生の核心に至るお話でした。そして、個々人が実践すべきことでもあることを再認識しました。今後もご活躍を願っております。」（50代 女性）

対談の録画は以下のリンクから引き続きご視聴いただけます。
興味のある方はぜひご覧ください。

第1弾 <https://www.youtube.com/live/t1iDgVTlPMk>
第2弾 <https://www.youtube.com/live/D0DRJE8ikDw>

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

【大阪】コモンズ投信15周年感謝のつどい～自分にも、社会にも、いい投資～

まだ投資を始めていないのですが、投資をしてみようと思える内容でした。私の抱いていた投資のイメージを大きく変えて頂きました。色々な方からの意見を聞いて投資についての苦手意識が無くなり、逆に幅が広がり身近なだと感じました。（40代・女性）

話を聞くだけでなく、参加者の方とお話できたのがとても良かったです。ファンドの企業数は少ないが、変動が安定しているのは「いい会社」を選んでいるから。というお話。非財務情報も含めた「いい会社」の概念が広がっていくと社会全体もよい方向に進めるのではと感じました。（40代・女性）

コモンズ30塾統合レポートワークショップ 投資先企業「楽天グループ」との対話

楽天グループが、真摯に持続可能な会社を目指している姿勢に深く感銘を受けました。多様な人々が活躍できるような環境づくりに注力し、人的資本への投資を積極的に行ってることが理解できました。（40代・男性）

幅広く報告書の内容について理解や対話ができ、時間が足りないくらいだったから。従業員の国籍的な多様性が仮想化技術の導入に寄与したということが印象に残りました。（30代・男性）

コモンズSEEDCap 歴代の先輩を掘り下げよう企画 vol.2！コモンズSEEDCap第15回記念対談イベント

今を見つめ次世代を育てる社会改革に挑まれているお二人から学ぶ機会を頂き、ありがとうございました。述べられていたことは、相手を「受け入れ」「認め」「信頼関係を築く」。そのためには、自ら「与える」。組織運営のみならず、人生の核心に至るお話でした。そして、個々人が実践すべきことでもあることを再認識しました。今後もご活躍を願っております。（50代・女性）

コモンズの視点～企業のミカタ～ 堀場製作所のご紹介

多面的な分析を伺うことができました。はっきりした話し方でよどみがなかった。（40代・男性）

堀場のことをかみくだいてご説明いただき、とてもわかりやすかったです！他の企業も聞きたいです。（60代・女性）



お知らせ

Pick Up ! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの[「セミナー情報」](#)をご覧下さい。

<https://www.common30.jp/seminar/>



◆2024年9月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/GbUjf3zvhQA>

□【札幌】コモンズ投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

10月26日（土）13:00～15:30

□【広島】コモンズ投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

11月4日（月）13:00～15:30

□【京都】コモンズ投信15周年感謝のつどい
～自分にも、社会にも、いい投資～

11月9日（土）13:15～15:45



□コモンズ投信運用報告会

10月22日（火）20:00～21:15

□第16回コモンズ社会起業家フォーラム

10月6日（日）13:00～17:00

□【こどもトラストセミナー】社会起業家フォーラムで社会課題について学ぼう！

10月6日（日）13:00～17:00



□積立額はどう決める？40～50代から始める資産運用

10月11日（金）18:00～18:30

□コモンズの視点～企業のミカタ～
日東電工のご紹介

10月30日（水）20:00～20:30

□このままでいいの？NISAの活用方法

11月6日（水）19:00～19:30

☆アーカイブ動画を[YouTube 「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要があります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金／銀／銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金) 第5号	○	○		
静銀ティーエル証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務支局長(登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務支局長(登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第142号	○	○	○	○

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長(登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金) 第1号	○	○		
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第41号	○			
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金) 第10号	○	○		

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業 協会	一般社団法人 金融先物取引業 協会	一般社団法人 日本投資顧問業 協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第19号	○			
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第7号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長 (登金) 第14号	○			
リテラ・クレア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第199号	○			
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2883号	○			
中南信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第195号				
はくさん信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長 (登金) 第35号				
西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第162号	○			
愛媛信用金庫	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第15号				
鹿児島相互信用金庫	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第26号				
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第67号	○	○	○	

当ファンドは、NISA制度における「つみたて投資枠」「成長投資枠」の対象商品ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
詳しくは、各販売会社にお問い合わせください。



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) 없습니다。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%（消費税込）が上限となっております。
換金手数料	いません。
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年税込1.078%（税抜0.98%）を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	いません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類 追加型投信/内外/株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限（ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます）
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかつた利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行う目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山2-5-17 ポーラ青山ビル16階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-5860-5706
■ウェブサイト
<https://www.commonson30.jp/>